



## ガソリンのギフト券の取扱いを開始

秋田県石油商業協同組合

### 組合の紹介と事業の背景

秋田県石油商業協同組合は、県内の石油販売事業者によって組織され、共同購買や共同受注等の事業を実施しています。

特に、共同受注事業では、官公需適格組合として、国の出先機関や県及び県内12市町等計74カ所と契約して、燃料の納入を行っています。

本組合の燃料納入は、品質保全、納入期日の履行の他、各種手続き等にかかる事務的コストの削減、請求の細分化、代金決済一本化などのメリットが多くあり、事務作業の軽減につながることから、多くの官公庁から重宝されています。

一方で、後継者不在や施設・設備の老朽化による廃業が相次いでおり、組合員が減少していることから、組合員企業の販売機会の拡大を図るため、このたび、ガソリンのギフト券の取扱いを始めました。

### 取組内容

ガソリンのギフト券は、全国石油業共済協同組合連合会（以下「全石連」）が発行する商品券であり、組合員が運営する店舗（サービスステーション（SS）・燃料店）で取り扱う石油製品、商品、サービスと幅広く交換できる「商



〔ガソリンのギフト券 公式サイト〕

品券」です。

利用可能な取扱店については石油組合の組合員に限定し、発行券種は額面1,000円の紙ギフト券のみとし、1枚1,100円で販売しています。

石油組合の組合員全てが取扱店となっているわけではなく、事業に参加する組合員店舗（SS・燃料店）約250店のみで利用でき、対象となる商品やサービスは店舗によって異なります。

取扱店では、ポスターを掲示するほか、ガソリンの計量器周辺に利用上のお断りを記したPOPを掲示することとしています。

本券は、窓口である石油組合を通じて、全石連が販売しており、全石連が運営するWEBサイトからも購入申込ができます。

WEBサイト

<https://gasoline-gift.zensekiren.or.jp>

### 期待される効果と今後の活動

ガソリンのギフト券の発行により、ギフト市場での普及を図るとともに、取扱店を増やすことで自動車ユーザー向けのギフト品としての認知度を上げ、利便性を高めていくこととしています。

この他、組合では災害発生時における石油パニック買いへの備えとして、「満タン&灯油プラス1缶運動」を推奨し、周知していく方針です。

### 【秋田県石油商業協同組合】

- ▶所在地／秋田市山王三丁目7番21号
- ▶代表理事／安井 信英
- ▶組合員数／242名
- ▶主な事業／共同受注事業、共同購買事業
- ▶設立／昭和28年10月

ガソリンのギフト券

検索